

オルガノイド培養にイノベーションを！

FGF-Max

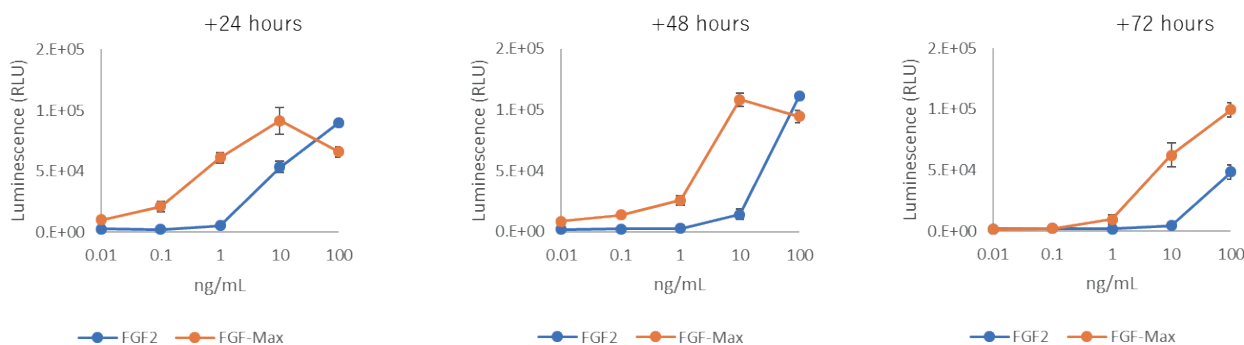
(Recombinant human FGF-1/FGF-2 chimera)

- 高い熱安定性
- ユニバーサルFGFRリガンド



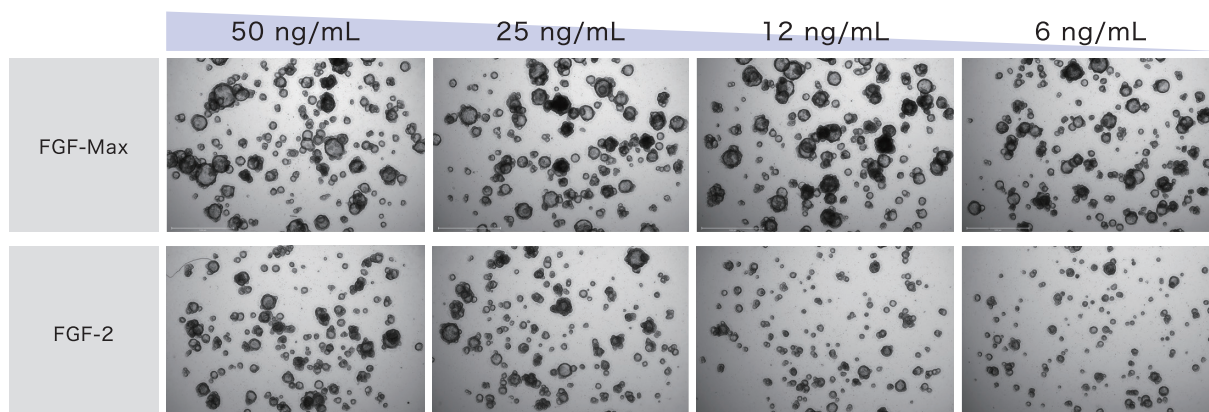
FGF-MaxとFGF-2の性能比較

熱安定性試験 三日経過しても活性を維持！



FGF-MaxとFGF-2 (競合他社品) を37°Cで24時間、48時間、72時間プレインキュベートした後に、それらを細胞に添加し生物活性評価を行いました。その結果、FGF-MaxはFGF-2と比べてプレインキュベート後も高い生物活性を維持し、熱安定性に優れていることが確認されました。

ヒト小腸オルガノイド培養結果 FGF-Maxは増殖能が高い！



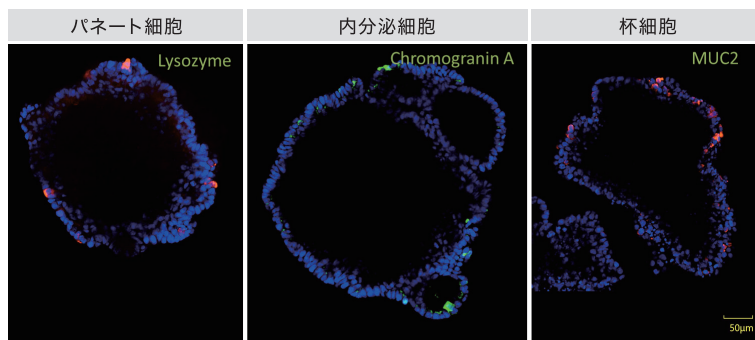
FGF-Max、FGF-2 (競合他社品) 存在下でヒト小腸オルガノイドを培養しました。FGF-Max存在下においてオルガノイド増殖能が高い傾向にあることが示唆されました。

オルガノイド培養例

・ヒト小腸オルガノイドの分化の確認

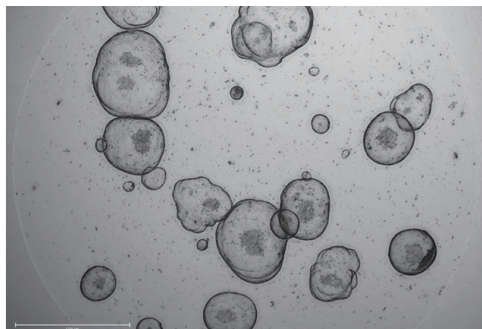
FGF-Max (4 ng/mL) 存在下で培養したヒト小腸オルガノイドをパネート細胞、内分泌細胞、杯細胞マーカーで染色しました。

オルガノイド内にパネート細胞および分化細胞である内分泌細胞、杯細胞が存在していることが確認できました。

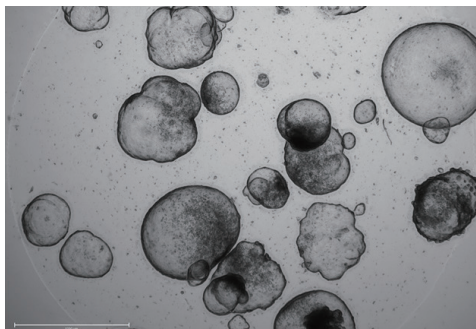


・マウス胃オルガノイドの樹立 (FGF-10との比較)

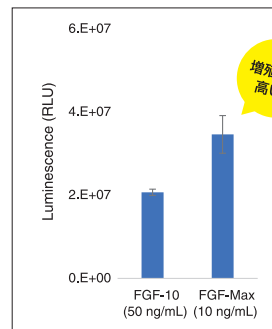
■ FGF-10 (50 ng/mL)



■ FGF-Max (10 ng/mL)

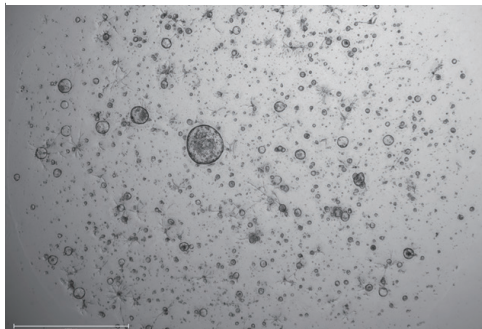


ATP アッセイ

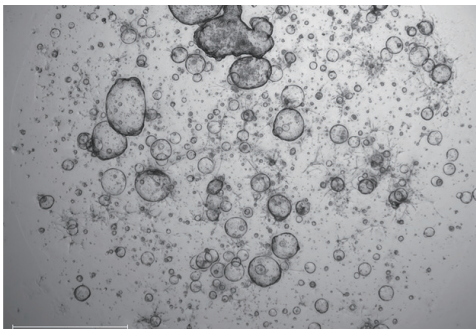


・マウス膵臓オルガノイドの樹立 (FGF-10との比較)

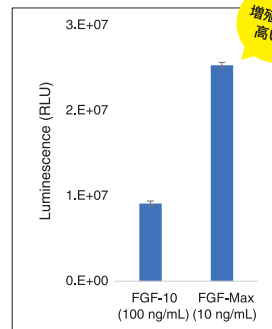
■ FGF-10 (100 ng/mL)



■ FGF-Max (10 ng/mL)



ATP アッセイ



FGF-Maxの概要

Code No.	品名	形態	包装	価格(税別)
J2-003	FGF-Max (Recombinant human FGF-1/FGF-2 chimera)	Lyophilized from 20 mM Tris-HCl (pH7.4) containing 0.5 M NaCl and 1% Trehalose.	50 µg	¥52,800

使用文献

・ Nakamura, Y. et al., *J Dermatol Sci.* 2023 [PMID: 37661472]

オルガノイド等の培養において、本製品を他の因子との組合せで使用する場合、当該他の因子の使用等に第三者の特許が存在する可能性がございます。本製品は、他の因子との組合せによる使用等まで保証するものではありませんので、当該他の因子との組合せで使用する場合に関しては、ご所属の知財部・調査機関へご確認のうえ、本製品をご利用ください。

本紙記載の製品は研究用です。診断および治療目的には使用いただけません。
記載内容は2024年4月時点の情報です。最新の情報は当社までお問い合わせください。ご使用の際には、データシートをよくお読みください。

Copyright © 2024 MEDICAL & BIOLOGICAL LABORATORIES CO., LTD. All Rights Reserved.

2024.04 155224-24041005N

MBL 株式会社 医学生物学研究所

A JSR Life Sciences Company <https://ruo.mbl.co.jp/>

© 創薬支援部

〒105-0012

東京都港区芝大門2丁目11番8号 住友不動産芝大門二丁目ビル

E-mail : support@mbi.co.jp